

多磨っ子のむかし



明治44年～



明治44年



大正14年 先生と子供たち



昭和16年 体育の授業



昭和16年 家庭科の授業



昭和18年 多摩川で水泳



昭和23年



昭和26年多磨小五十周年記念(運動会)



昭和48年 百周年 多磨っ子山ができた！



昭和48年(百周年) こどもたち



昭和48年(百周年) こどもたち



昭和48年 100周年風船とばし

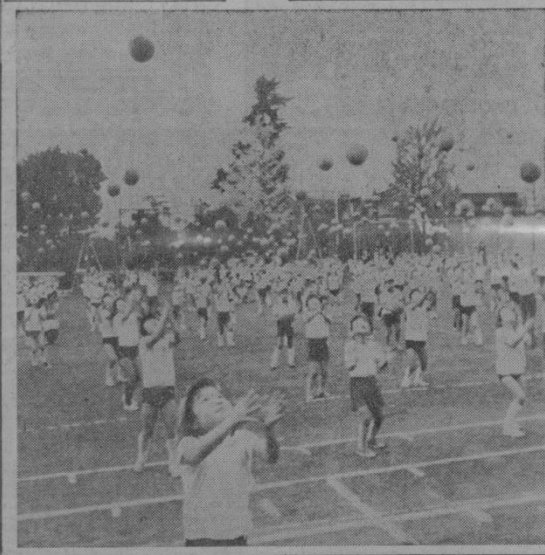
新案体操を披露

ナワ跳びとボールを組み合わせ

府中四小のご自慢授業

ユニークな体操授業で、体力向上に成果をあげている府中市立第四小学校(菊地誠校長、児童六百七十八人)で、二十一日、第三回健康教師の発表会が行われ、そのなかで、ナワ跳びとボールを組み合わせた新しい体操が披露され、区部や隣地区から参加してきた百人の先生たちの注目を集めていた。

同校は、年々自立した児童の体力向上、無気力化、社会性の低下等の傾向に学校教育で何とか阻止をはかろうとして、今年四月、元気でボール体操をする児童たち



「体新教師の関心」に基づき、十九年から「目の鋭い強子」的に取り組んでいる。特に、遊び盛りの子供たちの本

能な体操に話のついで、校庭のあちこちにはランコ盤、つり輪、鉄棒、マットなど、三十五種もの体育用具が配置されている。

こうした環境が実を結び、四十九年には「全国保健体育優良校」として表彰されている。

この日は、今年の研究テーマ「体新教師の関心」に基づき、

組んだ体操、ボールと子を抱いた体操が行われた。動くものを瞬間的に目とらえ、位置、方向、速度などを正しく判断し、鋭い運動感覚を養うのが目的。

あいだの寒空だったが、全校児童がボールを持って、ドリブルや入組ボールも、また、キャッチボール、片手上げ取りなどを熱心に行った。

次いで、ボールとナワを組み合わせたの体操。先生のタンパリンの音に合わせて、ボールを両手で持って跳びながら、外の児童に投げたり、被験者や回跳びをしたりしながらのドリブル、ナワ跳びの中でドリブルをしながらの片手ドリブルなどが大膽に行われて披露された。この見事なゲーム展開に観客はメキメキと沸いた。

昭和50年

四小ボール体操が新聞にのりました



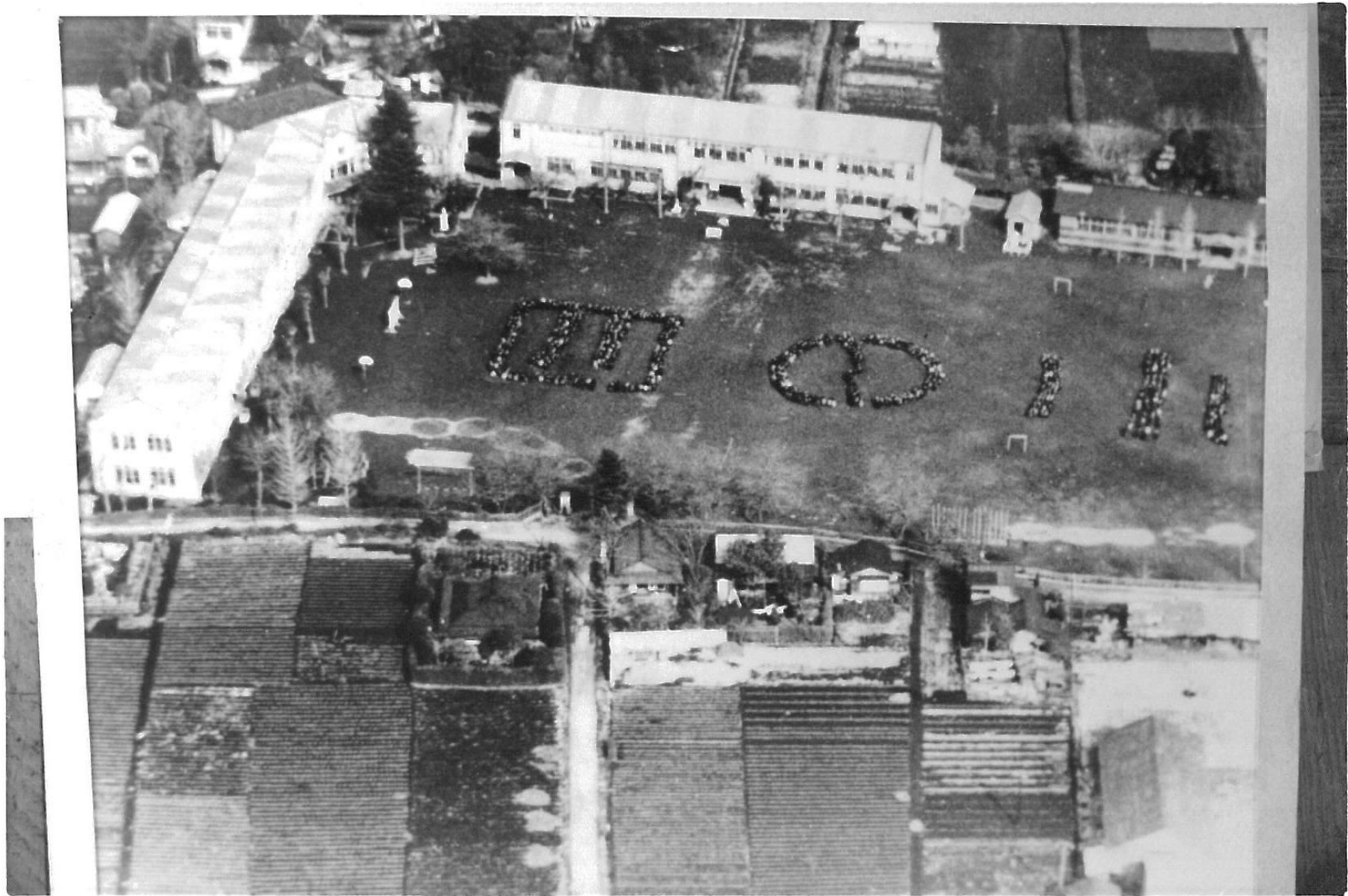
昭和38年 校舎ができた！



昭和41年 体育館ができた！



昭和48年 百周年記念



昭和48年 百周年記念



昭和48年

百周年記念

多磨っ子のいま



創立140周年



多磨っ子山



多磨っ子池




140周年記念 運動会



140周年記念 運動会

140周年記念 運動会





多磨っ子
未来にはばたけ！